

2023年度トピックス分析テーマ①

都道府県別訪問状況の分析

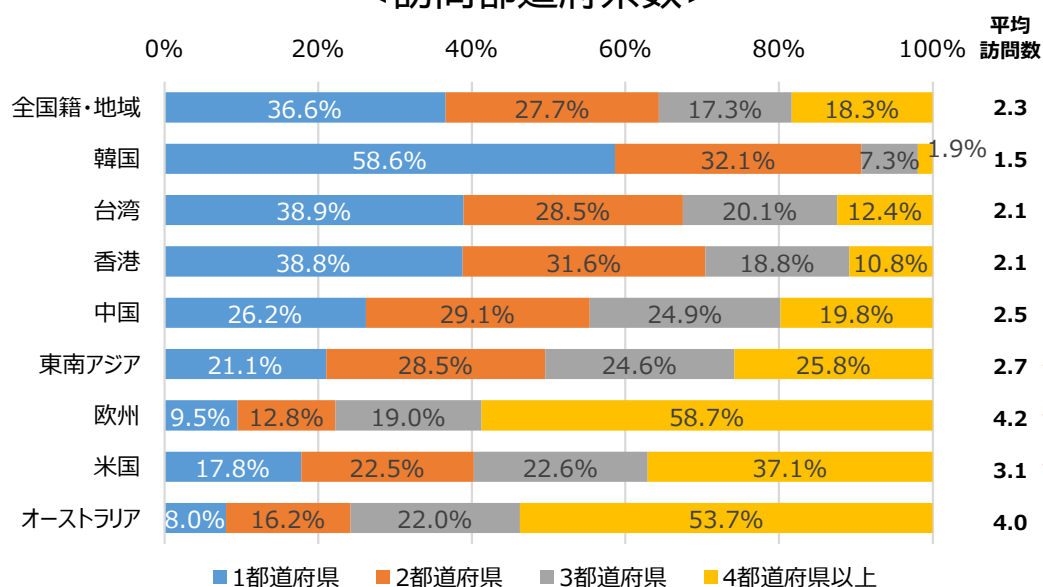
【対象調査】 A1.全国調査
【分析データ】2023年暦年速報値,2019年暦年確報値
【分析対象】観光・レジャー目的の訪日外国人旅行者



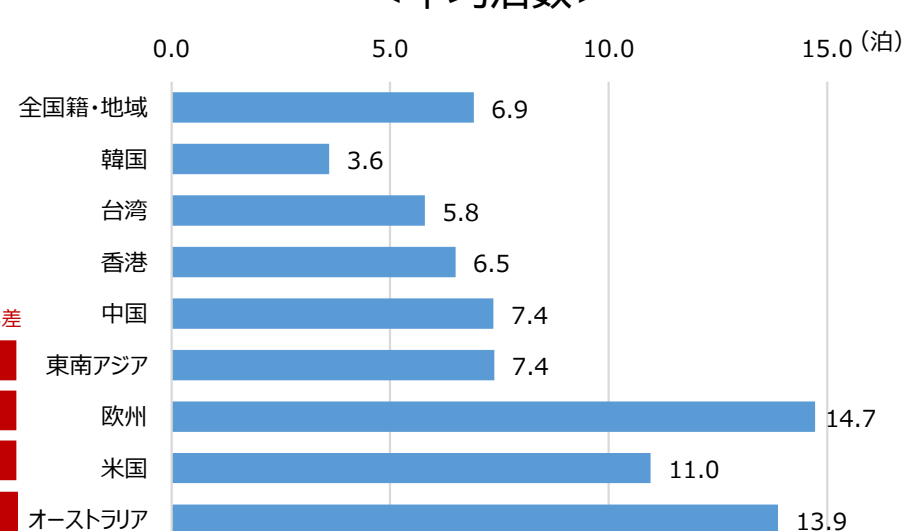
【国籍・地域別】訪問都道府県数と平均泊数

- ・ 国籍・地域別の訪問都道府県数は、日本からの距離が近い国では訪問数が少なく、日本から遠方の国では訪問数が多い傾向。
- ・ 訪日旅行全体の平均泊数が長い国籍・地域からの旅行者ほど訪問都道府県数が多い。
- ・ 2019年と比較すると、東アジア4か国では大きな変動が見られないが、東南アジア、欧州、米国、オーストラリアは「4都道府県以上」の構成比が10ポイントほど増加した。平均訪問数も0.4～0.7ポイント増加している。

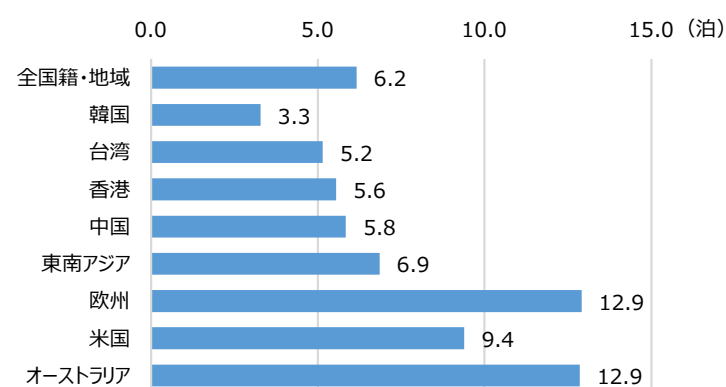
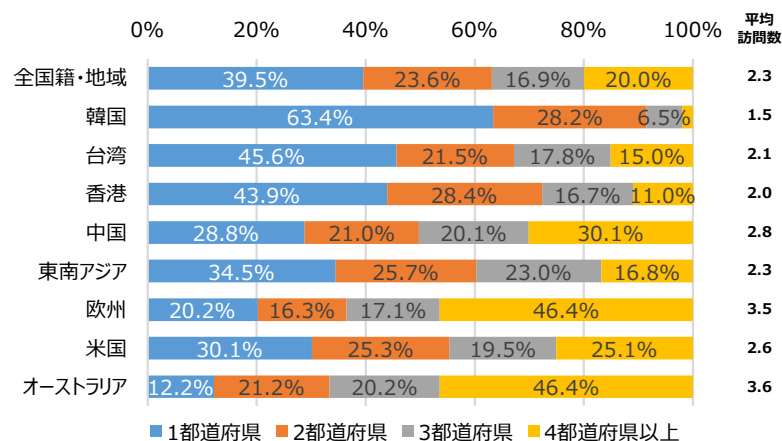
＜訪問都道府県数＞



＜平均泊数＞



参考) 2019年暦年

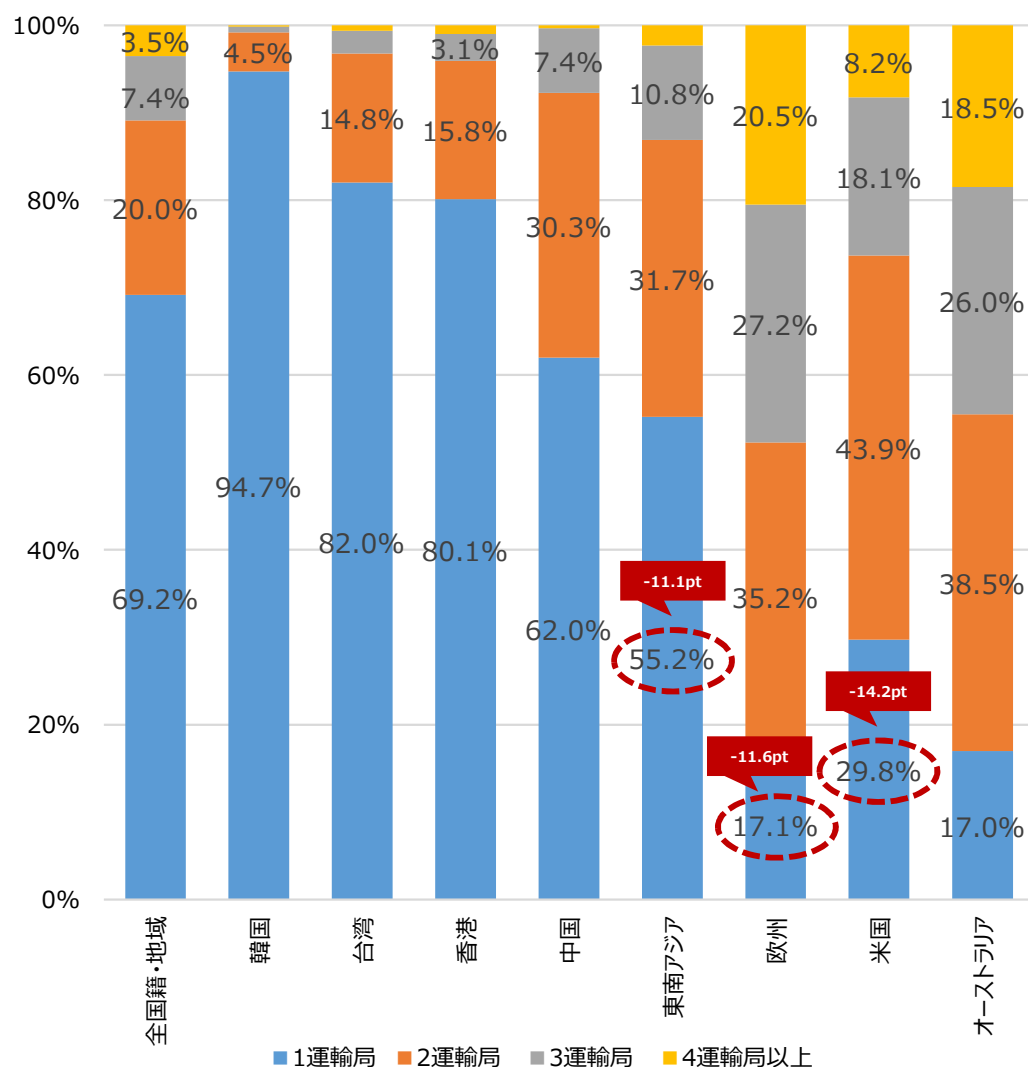


※ 「訪問都道府県」は、各都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

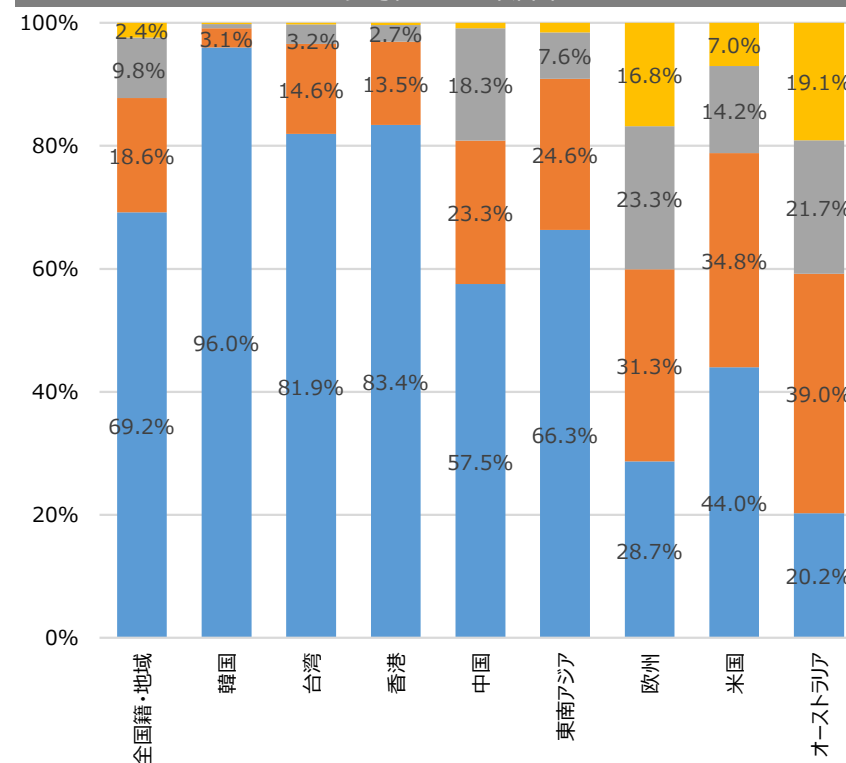
【国籍・地域別】訪問範囲(運輸局数)の状況

- 国籍・地域別の訪問した運輸局※数は、欧州、米国、オーストラリアで「2運輸局」以上の構成比が高く、前ページで提示した都道府県数が多いだけでなく、日本国内での行動範囲が広い傾向。
- 2019年と比較すると、東南アジア、欧州、米国で「1運輸局」の構成比に大きな変化がみられ、東南アジアと欧州では約11ポイント、米国では約14ポイント減少しており、行動範囲が広がっている。

＜訪問した運輸局数＞



参考)2019年暦年



※運輸局をひとつの地域ブロックとし、訪問した都道府県数や多岐にわたる周遊ルートを表した。各運輸局および管轄都道府県は下表の通り。

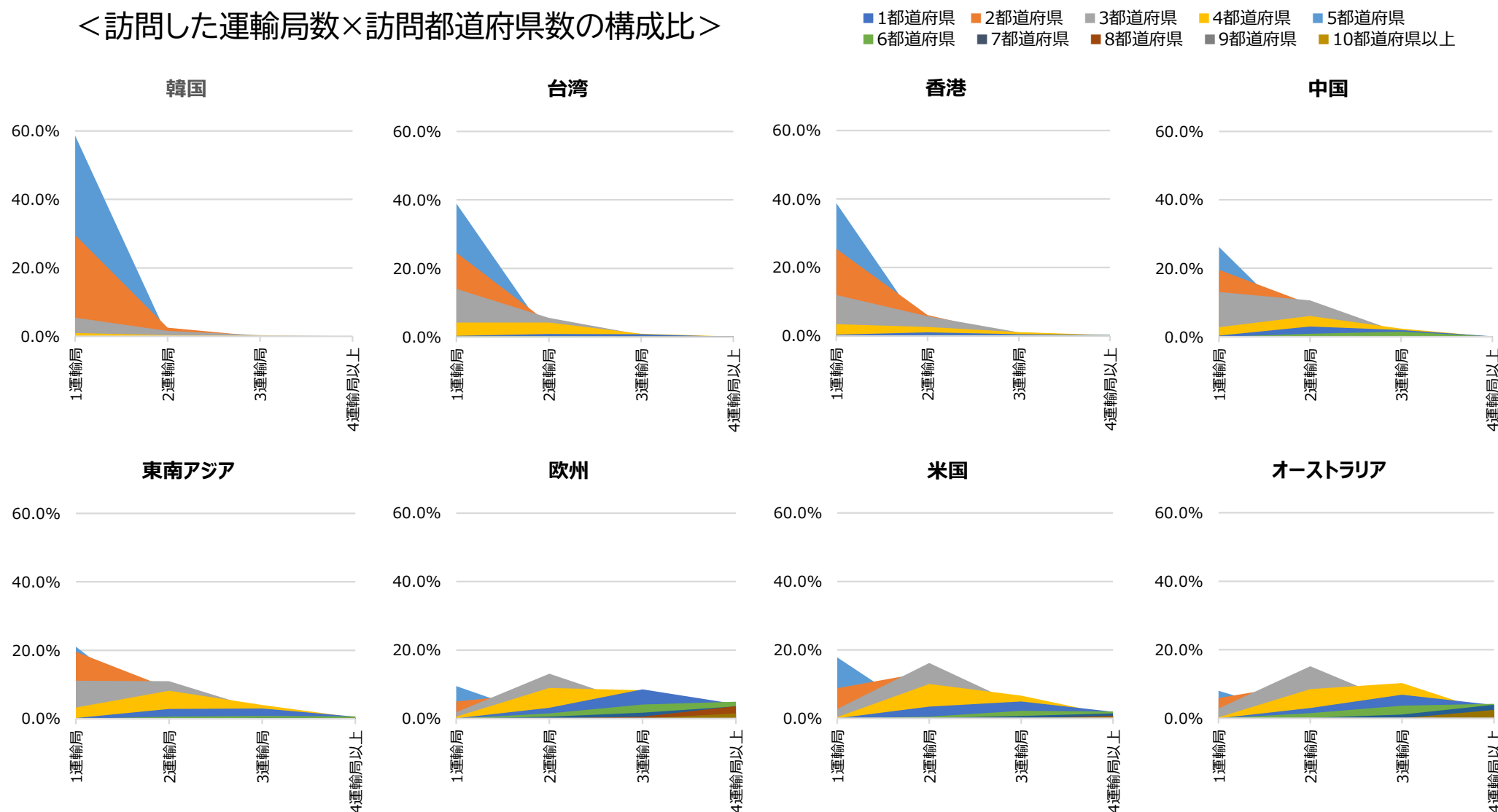
地方運輸局等	都道府県
北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
北陸信越	新潟県、富山県、石川県、長野県
中部	福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	中国 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄	沖縄県

※「訪問した運輸局」は、各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰りで訪問する場合を含む。

【国籍・地域別】訪問の状況

- ・ 国籍・地域別に訪問運輸局数×訪問都道府県数の状況を構成比でみると、台湾と香港、中国と東南アジア、欧州・米国・オーストラリアがそれぞれ似た傾向。日本からの距離が遠い国ほど、広域（運輸局数が多い）で行動し、訪問都道府県数も多くなる。
- ・ 韓国は「1運輸局×1都道府県」ならびに「1運輸局×2都道府県」の構成比が非常に高く、この2パターンで韓国の約9割を占めている。

＜訪問した運輸局数×訪問都道府県数の構成比＞



※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。

※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。

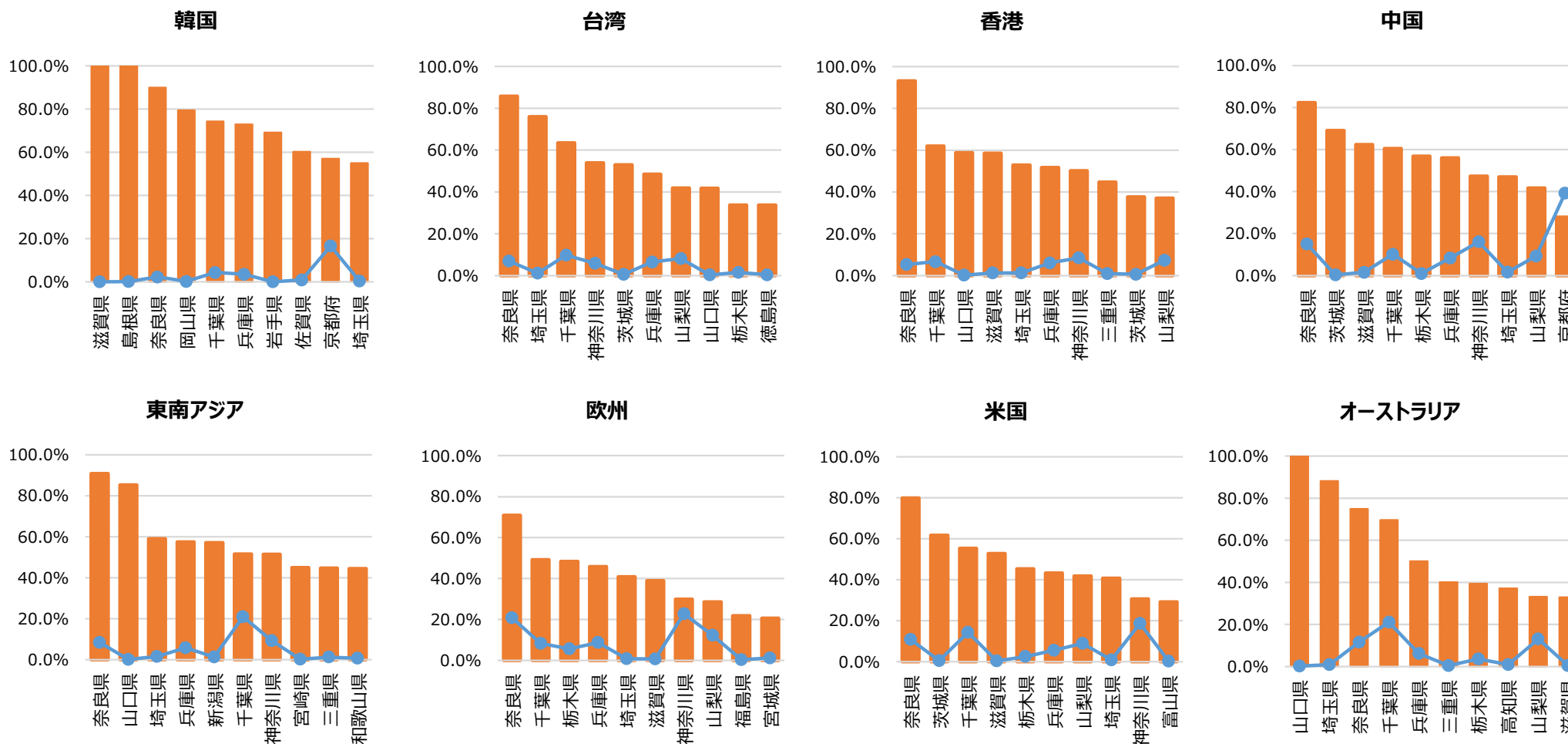
※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰りで訪問する場合を含む。

【参考】訪問率と滞在(宿泊)率

- 訪問者のうち「日帰り」が占める割合の高い上位10都道府県は、いずれの国籍・地域においても東京都周辺(千葉県・埼玉県・神奈川県・栃木県・茨城県・山梨県)や、大阪府周辺(京都府・奈良県・兵庫県・滋賀県)が大半を占めており、東京都や大阪府が宿泊拠点となっていることが伺える。
- 一方、大都市周辺の都道府県以外で、日帰りが占める割合が高い都道府県として挙げられているのは、「宮城県」、「新潟県」、「静岡県」、「島根県」、「岡山県」、「徳島県」、「佐賀県」等だが、いずれも訪問率も低い。
- 「千葉県」、「神奈川県」、「京都府」、「奈良県」の訪問率は欧米豪を中心に比較的高いが、日帰りが占める割合も高くなっている。

＜国籍・地域別の訪問者のうち「日帰り」が占める割合＞

■ 訪問者のうち「日帰り」が占める割合 ● 訪問率



※各国籍・地域の結果において、訪問者のうち「日帰り」が占める割合の高い上位10都道府県のみを降順掲載している。
 ※各国籍・地域ごとの訪問都道府県のサンプル数が少ない箇所もあるため、「日帰り」が占める割合は参考値となるケースもある。

国籍・地域別の訪問パターンとその属性

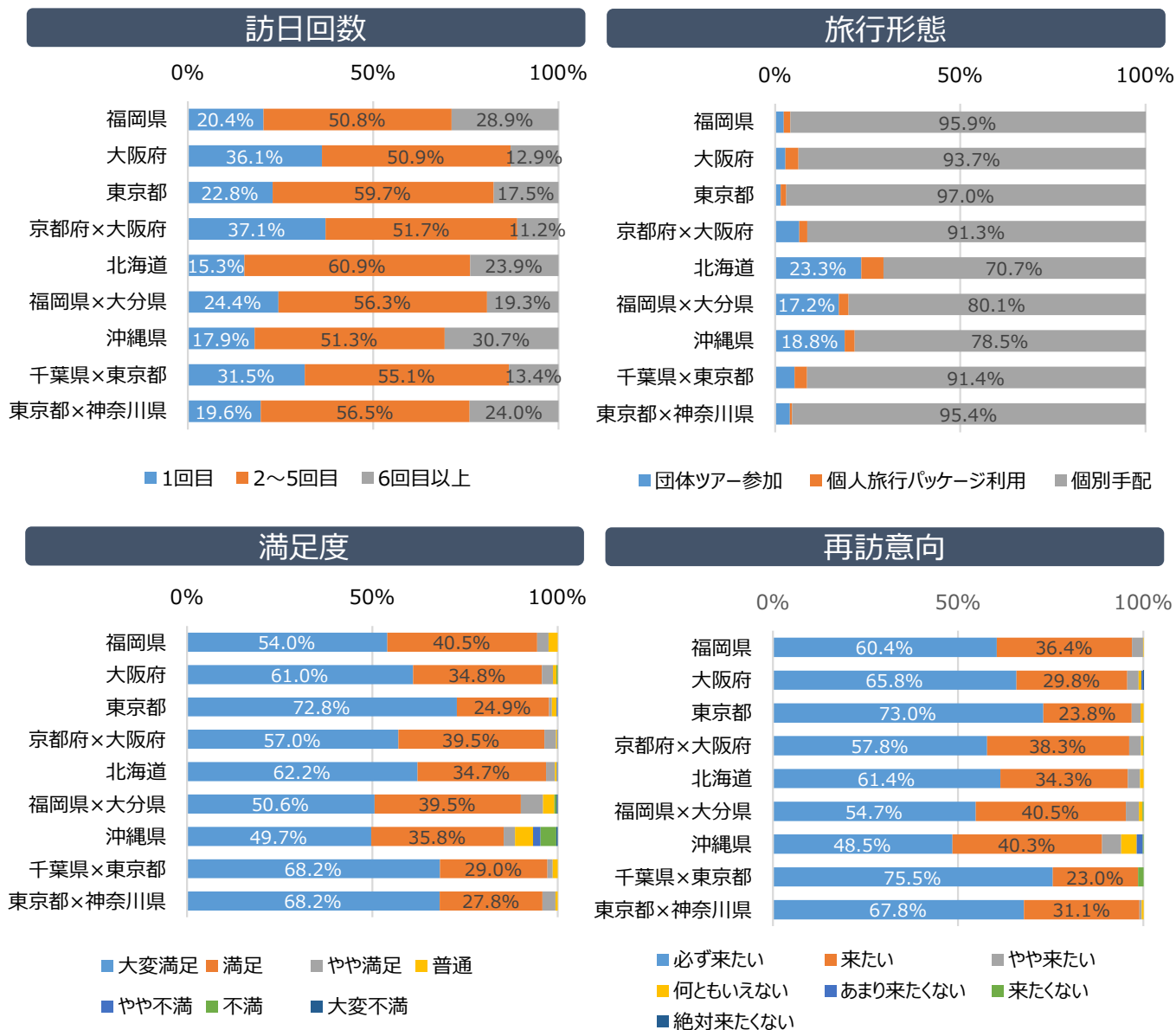
- 訪問パターンはTOP20、属性はTOP10かつ $n=50$ 以上のケースのみを掲載している。
- 訪問運輸局が1または2運輸局の場合のみ、訪問した都道府県名を提示し、3運輸局以上の訪問については運輸局数のみの提示としている。

【韓国】訪問パターンと属性

<韓国で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	福岡県	409	14.4%
2	大阪府	469	13.0%
3	東京都	489	12.3%
4	京都府×大阪府	417	11.4%
5	北海道	430	9.8%
6	福岡県×大分県	254	8.8%
7	沖縄県	296	5.0%
8	千葉県×東京都	150	3.2%
9	東京都×神奈川県	80	2.0%
10	福岡県×熊本県×大分県	49	1.8%
11	京都府×大阪府×兵庫県	58	1.6%
12	愛知県	40	1.0%
13	京都府	28	0.8%
14	京都府×大阪府×奈良県	26	0.7%
15	大阪府×兵庫県	23	0.7%
16	3運輸局	30	0.6%
17	東京都×大阪府	20	0.6%
18	大阪府×奈良県	22	0.6%
19	福岡県×長崎県	15	0.5%
20	福岡県×熊本県	14	0.5%

<訪問パターンごとの属性>

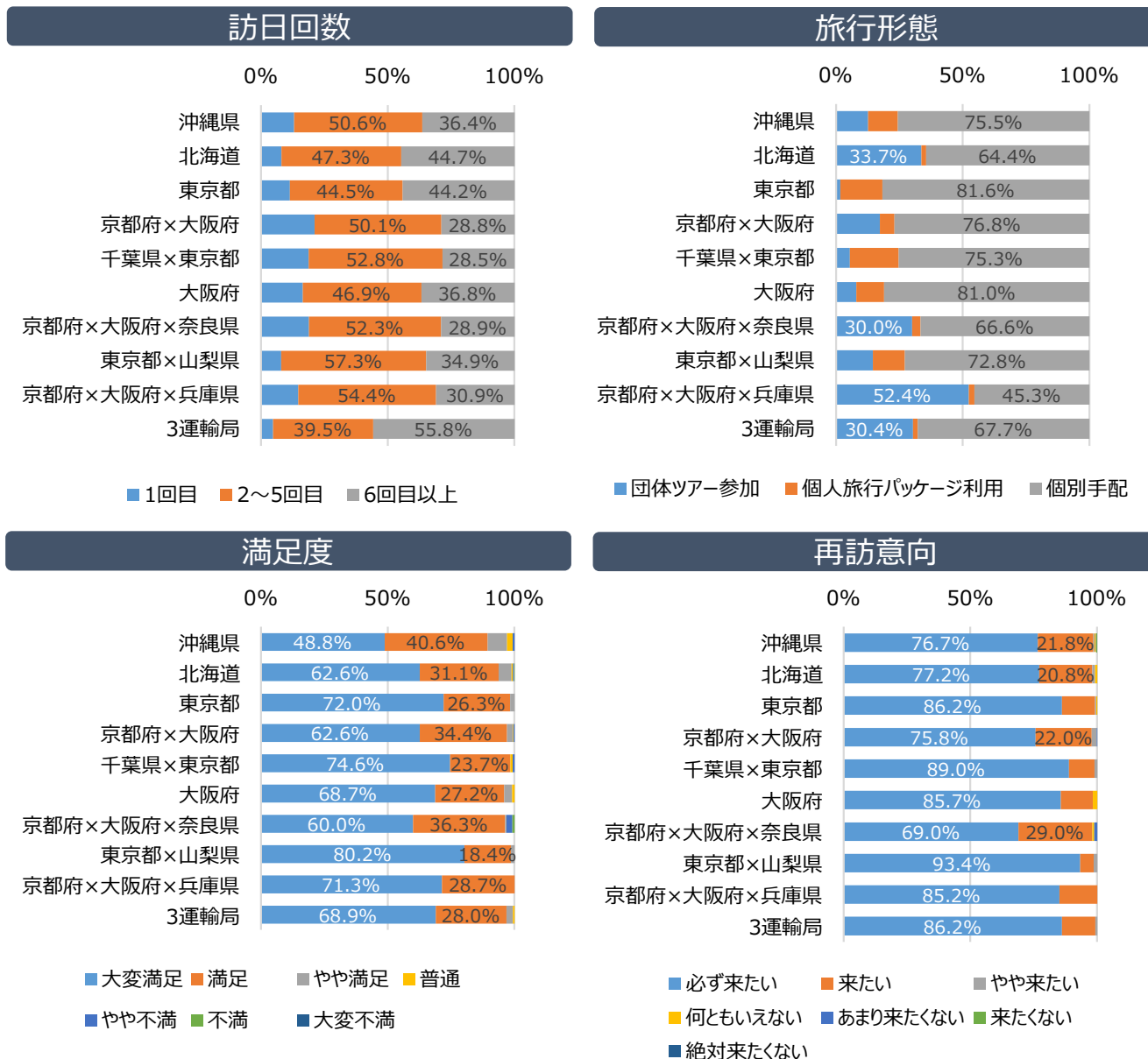


※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰りで訪問する場合を含む。

<台湾で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	沖縄県	521	10.4%
2	北海道	310	10.4%
3	東京都	287	9.0%
4	京都府×大阪府	291	8.6%
5	千葉県×東京都	139	4.5%
6	大阪府	151	4.5%
7	京都府×大阪府×奈良県	125	3.6%
8	東京都×山梨県	99	3.2%
9	京都府×大阪府×兵庫県	85	2.7%
10	3運輸局	105	2.6%
11	福岡県	94	2.4%
12	東京都×神奈川県	62	2.1%
13	福岡県×熊本県×大分県	58	1.6%
14	千葉県×東京都×山梨県	36	1.2%
15	福岡県×熊本県	31	0.9%
16	千葉県×東京都×神奈川県	31	0.9%
17	東京都×長野県	28	0.9%
18	福岡県×大分県	30	0.8%
19	京都府	29	0.8%
20	東京都×京都府×大阪府	17	0.6%

<訪問パターンごとの属性>

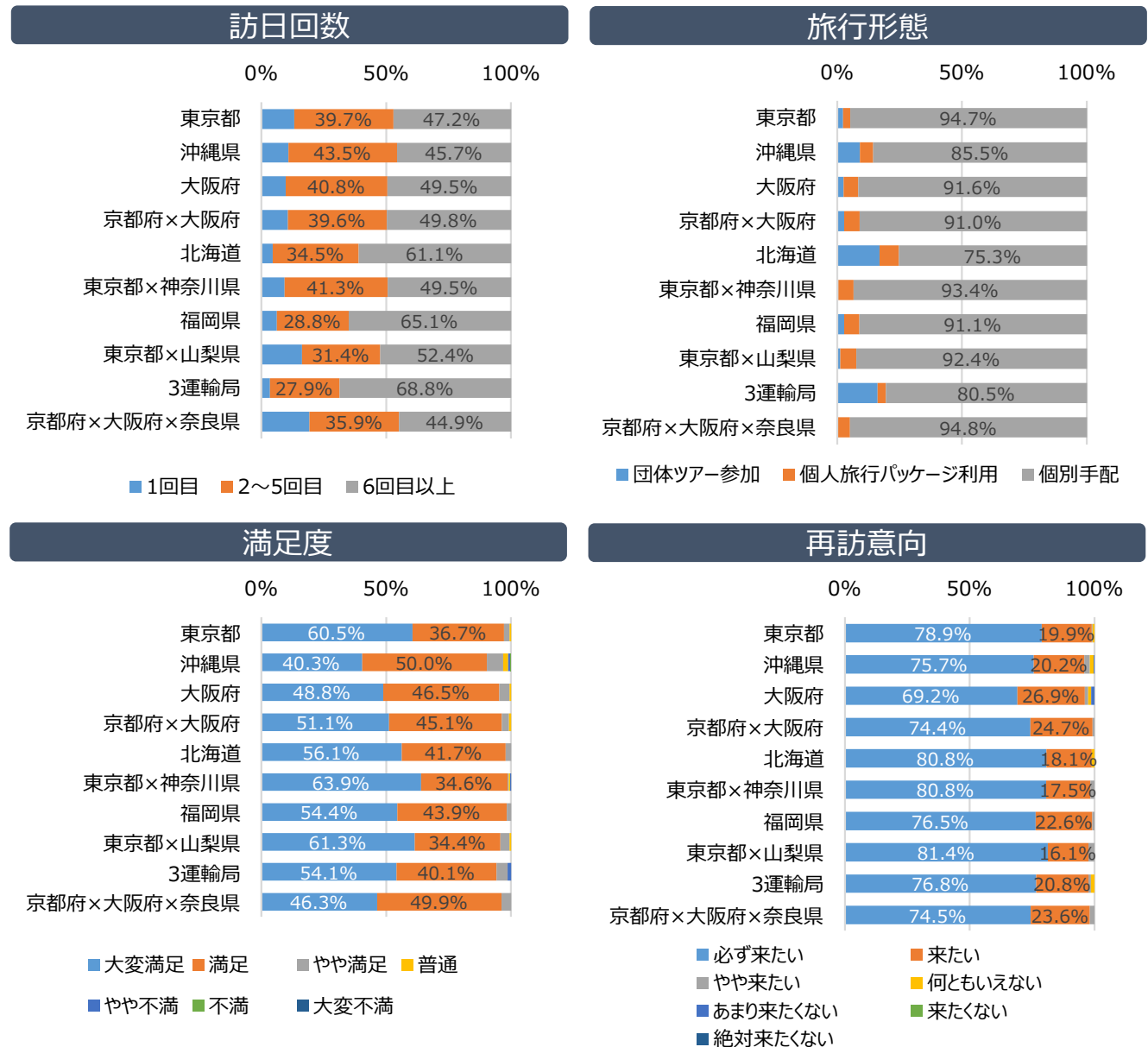


※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

<香港で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	東京都	378	12.0%
2	沖縄県	338	7.8%
3	大阪府	143	6.9%
4	京都府×大阪府	131	6.4%
5	北海道	113	4.8%
6	東京都×神奈川県	141	4.4%
7	福岡県	98	4.3%
8	東京都×山梨県	99	3.4%
9	3運輸局	83	3.1%
10	京都府×大阪府×奈良県	57	2.8%
11	京都府×大阪府×兵庫県	53	2.6%
12	千葉県×東京都	76	2.4%
13	福岡県×大分県	33	1.6%
14	福岡県×熊本県×大分県	21	1.1%
15	東京都×長野県	38	1.0%
16	大阪府×兵庫県	21	1.0%
17	4運輸局以上	25	1.0%
18	福岡県×熊本県	18	0.9%
19	大阪府×和歌山県	17	0.8%
20	愛知県	23	0.8%

<訪問パターンごとの属性>

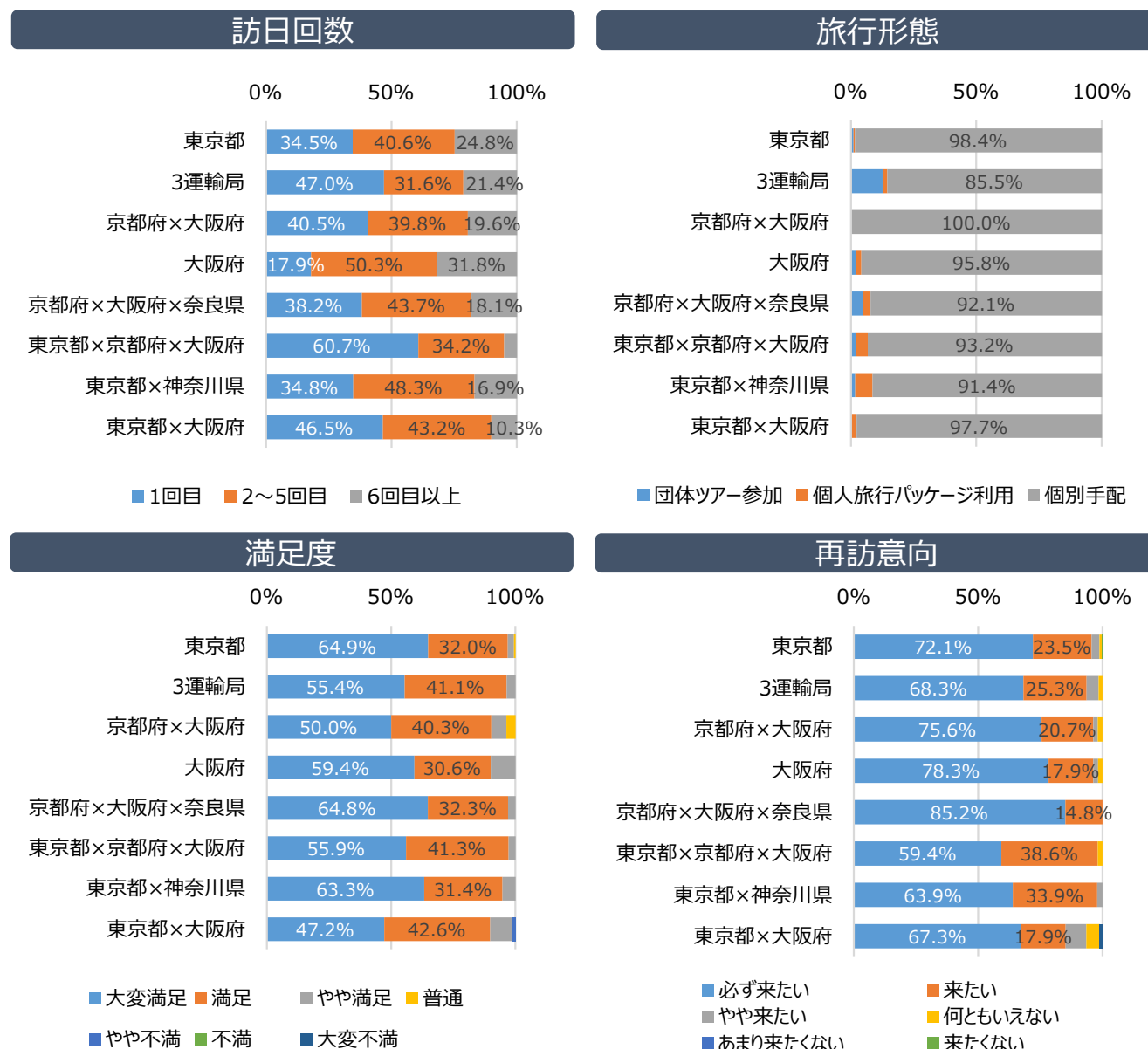


※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

<中国で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	東京都	298	13.8%
2	3運輸局	125	7.4%
3	京都府×大阪府	70	6.3%
4	大阪府	65	5.7%
5	京都府×大阪府×奈良県	61	5.6%
6	東京都×京都府×大阪府	75	5.5%
7	東京都×神奈川県	111	5.2%
8	東京都×大阪府	50	2.9%
9	京都府×大阪府×兵庫県	27	2.3%
10	千葉県×東京都	48	2.1%
11	沖縄県	28	1.8%
12	北海道	34	1.7%
13	千葉県×東京都×神奈川県	35	1.6%
14	東京都×山梨県	32	1.6%
15	東京都×静岡県	30	1.5%
16	東京都×京都府	23	1.3%
17	大阪府×兵庫県	9	0.9%
18	大阪府×奈良県	10	0.8%
19	福岡県	14	0.8%
20	東京都×神奈川県×山梨県	16	0.8%

<訪問パターンごとの属性>



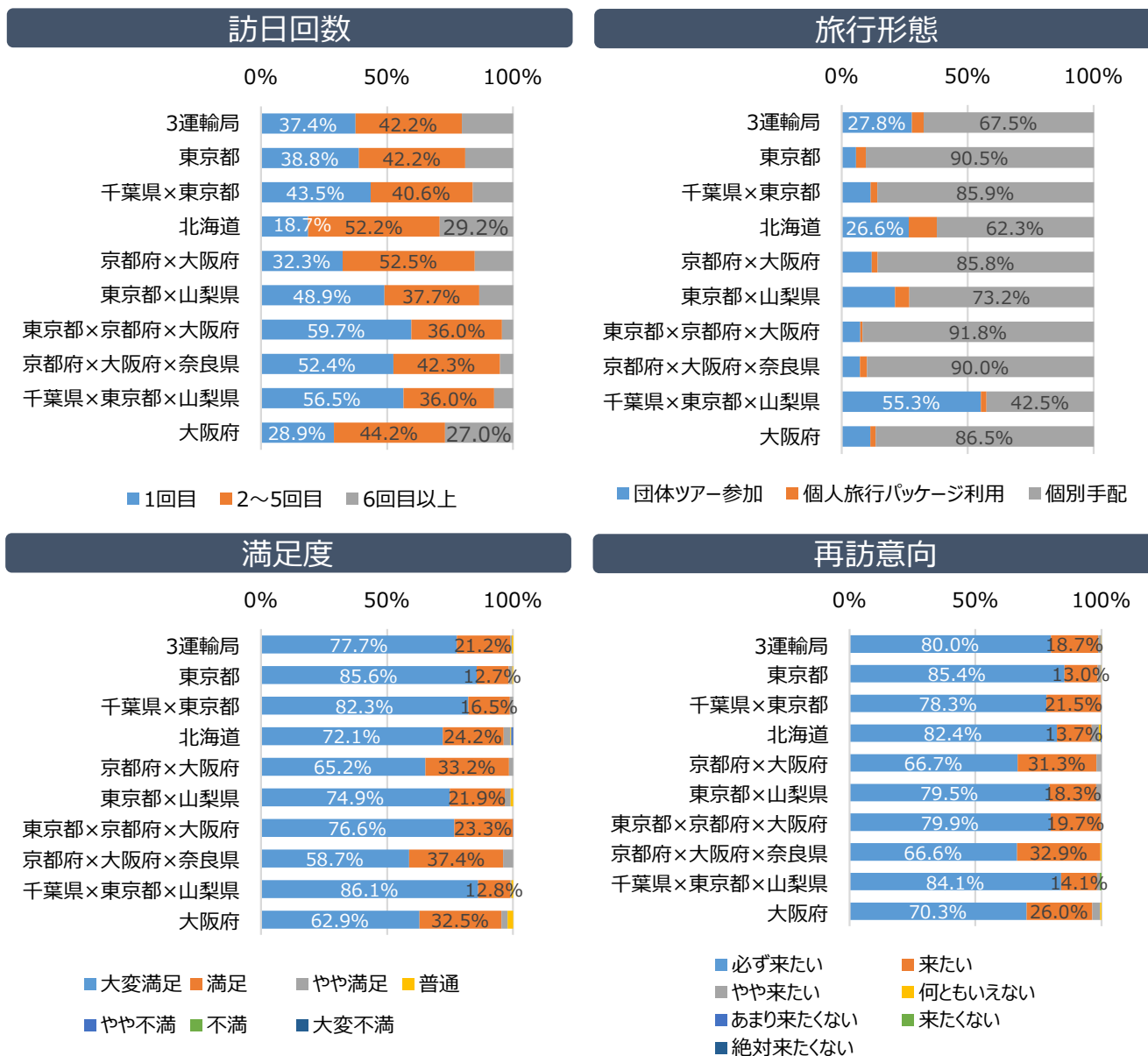
※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰りで訪問する場合を含む。

【東南アジア】訪問パターン

<東南アジアで多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	3運輸局	561	10.8%
2	東京都	525	10.3%
3	千葉県×東京都	235	5.0%
4	北海道	205	4.6%
5	京都府×大阪府	201	4.4%
6	東京都×山梨県	206	4.1%
7	東京都×京都府×大阪府	173	3.5%
8	京都府×大阪府×奈良県	154	3.3%
9	千葉県×東京都×山梨県	186	3.2%
10	大阪府	124	2.8%
11	東京都×大阪府	115	2.3%
12	4運輸局以上	108	2.3%
13	東京都×神奈川県	102	2.0%
14	福岡県	39	1.6%
15	京都府×大阪府×兵庫県	52	1.2%
16	北海道×東京都	82	1.2%
17	東京都×京都府	46	1.0%
18	東京都×神奈川県×山梨県	36	1.0%
19	千葉県×東京都×大阪府	47	0.9%
20	愛知県	32	0.8%

<訪問パターンごとの属性>



※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。

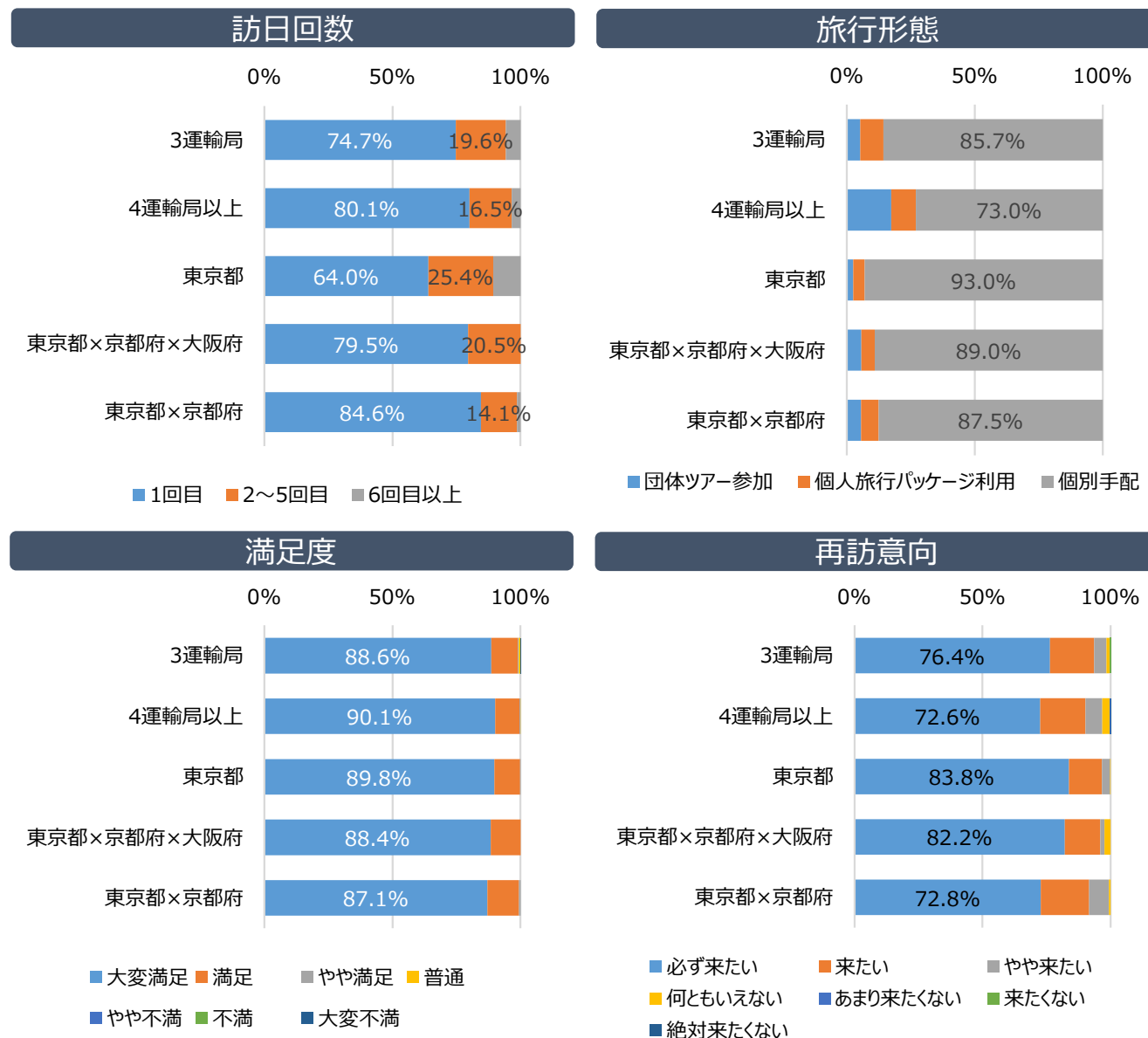
※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。

※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

<欧州で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	3運輸局	590	27.2%
2	4運輸局以上	450	20.5%
3	東京都	226	8.2%
4	東京都×京都府×大阪府	173	7.7%
5	東京都×京都府	95	4.2%
6	東京都×神奈川県×京都府	30	1.7%
7	東京都×神奈川県	42	1.7%
8	東京都×大阪府	32	1.6%
9	東京都×山梨県	29	1.3%
10	千葉県×東京都	22	0.9%
11	千葉県×東京都×大阪府	4	0.8%
12	京都府×大阪府	11	0.7%
13	東京都×京都府×奈良県	15	0.6%
14	京都府×大阪府×奈良県	9	0.6%
15	北海道×東京都	20	0.4%
16	京都府	5	0.4%
17	福岡県	6	0.3%
18	東京都×神奈川県×山梨県	6	0.3%
19	千葉県×東京都×神奈川県	6	0.3%
20	千葉県×東京都×京都府	6	0.2%

<訪問パターンごとの属性>

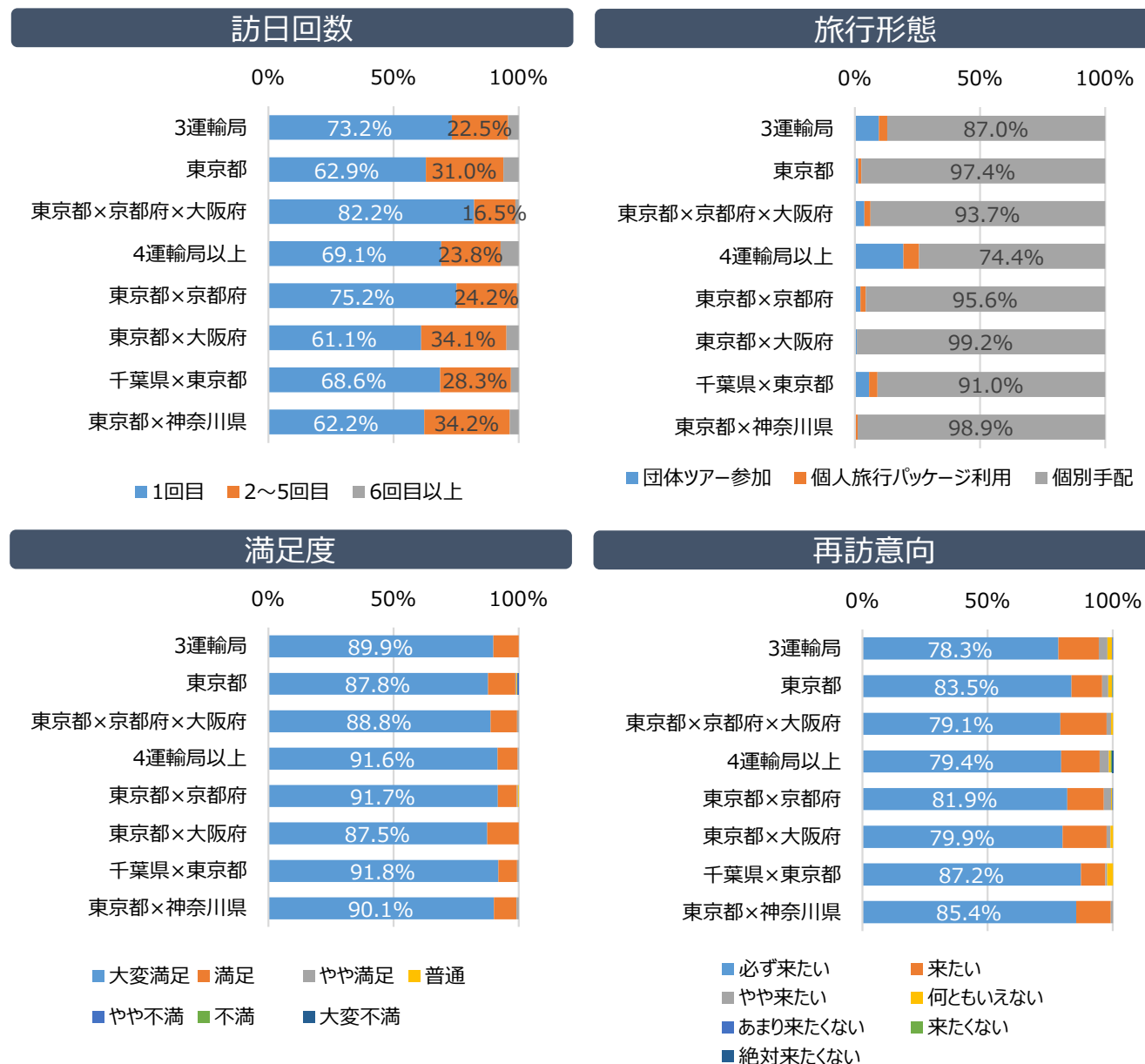


※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

<米国で多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	3運輸局	579	18.1%
2	東京都	521	14.7%
3	東京都×京都府×大阪府	288	9.2%
4	4運輸局以上	267	8.2%
5	東京都×京都府	247	7.3%
6	東京都×大阪府	96	3.1%
7	千葉県×東京都	112	3.0%
8	東京都×神奈川県	99	2.7%
9	東京都×神奈川県×京都府	47	1.4%
10	東京都×山梨県	42	1.2%
11	京都府×大阪府	20	1.0%
12	千葉県×東京都×京都府	31	0.9%
13	千葉県×東京都×神奈川県	26	0.8%
14	千葉県×東京都×大阪府	27	0.8%
15	北海道×東京都	32	0.7%
16	大阪府	15	0.7%
17	千葉県	18	0.6%
18	東京都×長野県	25	0.6%
19	京都府	10	0.5%
20	東京都×京都府×奈良県	15	0.5%

<訪問パターンごとの属性>

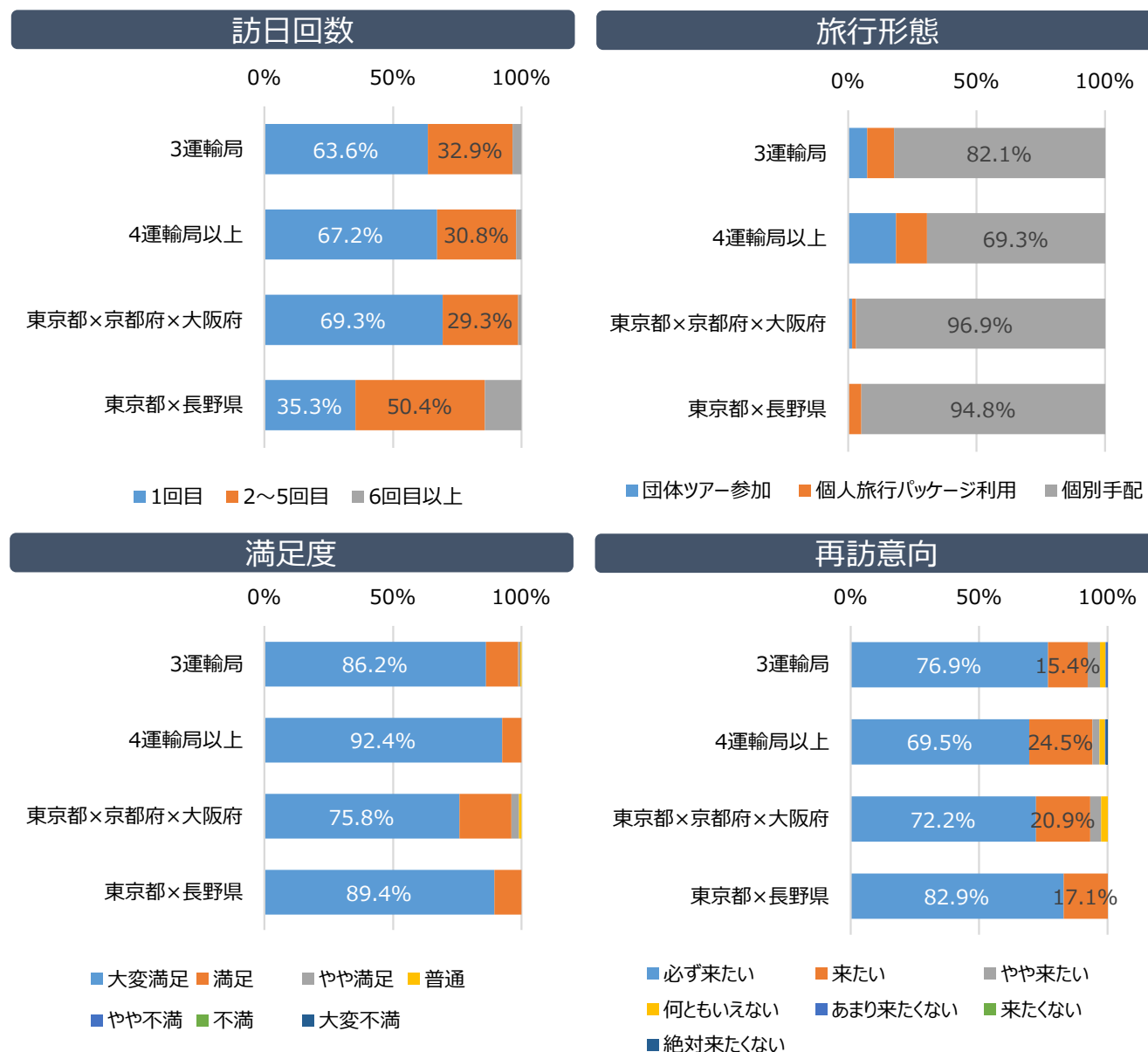


※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。

<オーストラリアで多い訪問パターン>

順位	パターン	サンプル数	構成比
1	3運輸局	260	26.0%
2	4運輸局以上	179	18.5%
3	東京都×京都府×大阪府	73	8.3%
4	東京都	49	5.7%
5	東京都×長野県	54	2.9%
6	東京都×京都府	20	2.7%
7	千葉県×東京都	21	2.1%
8	東京都×大阪府	16	1.7%
9	千葉県×東京都×大阪府	11	1.5%
10	北海道×東京都	25	1.4%
11	北海道	19	1.3%
12	東京都×山梨県	10	1.2%
13	千葉県×東京都×山梨県	6	1.0%
14	東京都×神奈川県	8	1.0%
15	東京都×神奈川県×京都府	4	0.5%
16	千葉県×東京都×長野県	8	0.5%
17	栃木県×東京都	3	0.4%
18	京都府×大阪府	4	0.4%
19	東京都×新潟県	7	0.4%
20	東京都×神奈川県×山梨県	4	0.3%

<訪問パターンごとの属性>



※構成比はウエイトをかけた結果のため、構成比の順位とサンプル数の順位が合わないケースがある。
 ※訪問パターンTOP10のうち、n=50以上のパターンのみ、属性をグラフ化している。
 ※「訪問都道府県」や「訪問した運輸局数」は、各都道府県や各運輸局の管轄都道府県に宿泊を伴って訪問する場合のみならず、日帰り訪問する場合を含む。